



JPI催しのご案内

2014
3

公益社団法人日本包装技術協会

開催要領

会場 公益社団法人日本包装技術協会 会議室 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10F
日時 平成26年3月26日(水) [第1部]10:30~11:45 [第2部]13:15~15:00 [第3部]15:15~17:00
参加費 JPI法人・個人会員:無料 / 一般:3,150円(1部会、税込)

第1部 第199回包装ラインシステム研究会**10:30~11:45****【テーマ】軟包装の新たな可能性:Volpakの模型自動製袋充填包装機**

新しい包装形態である Volpak 社のブリックパウチと Volpak の包装機を紹介し、軟包材の新たな可能性を提案する。

【講師】ジーディー自動機械株式会社 マネージャー 山崎 俊太郎 氏
ジーディー自動機械株式会社 セールスマネージャー 久富 康志 氏
【コーディネーター】ベスパック(株) 食品包装事業部 技術部 顧問 包装専士 増田 敏郎 氏
(株)東京自働機械製作所 システム設計部 部長 中村 文雄 氏

第2部 第201回生活者包装研究会**13:15~15:00****【テーマ】異物混入対策:異物管理と防虫対策について**

食品や医薬品はクリーンであることが求められています。何れも多くの作業工程を経て商品化され、出荷されます。医薬品では原薬の精製工程から始まり分包やPTP包装に至るまで、異物や昆虫類の混入に注意することが必要です。近年異物の混入した医薬品などの回収に関する報道はほとんど見当たりません。一見そのような事故は解消されたのかと思われがちです。ところが現実には年に10例以上の異物混入による医薬品等の回収が報告されています。薬事法で

は異物が混入したりまたは付着している医薬品は販売、製造などしてはならないと規定しています。異物の混入が発見された時、先ずすべきことは、異物の特定です。そしてその異物の混入経路の探索や健康被害、安全性が検討され、必要なら回収体制に進むことが必要です。またその後の再発防止に向けたGMP文書等や社内体制の見直しが必要です。異物の同定→回収→再発防止対策など一連のマニュアル作りの参考に供することができるよう解説いたします。

【講師】三重県健康福祉部メディカルサポーター、ロンファームリサーチ代表 長谷川 正樹 氏
【コーディネーター】(株)理研ジェネシス かずさ事業所 製造管理者 包装管理士 山田 孝志 氏
サントリービジネスエキスパート(株) SCM本部 包材開発部 専任課長 宮井 清 氏

第3部 第201回包装資材研究会**15:15~17:00****【テーマ】包装関連加工技術トピックスおよび海外包装事例**

(株)東洋紡パッケージング・プラン・サービスでは、これまで、代表的な海外の包装展示会で包装関連情報および包装サンプル等の入手を行い、また、海外の包装サンプルを現地スーパーマーケット等で入手し、海外の包装のトレンドおよび包

装事情についての情報を継続的にウォッチしてまいりました。本講演では、この活動の中から、最近のゴム・プラスチック展で見られた包装関連の加工技術について紹介するとともに、最近の海外(米国中心)の包装事例についてご紹介いたします。

【講師】株式会社 東洋紡パッケージング・プラン・サービス 東京オフィス 所長 森 啓治 氏
【コーディネーター】ニットパック(株) 営業技術部 品質保証室 部長 包装管理士 山口 秋司 氏
味の素ゼネラルフーズ(株) 商品開発研究所 LC製品開発グループ統轄マネージャー 包装専士 小林 豊 氏

本研究会は包装や物流に関する専門的知識の普及を目的としたものであり、受講のためには同分野での経験が必要です。

3月研究会参加申込書

研究会に参加を希望される場合には、下記申込書にご記入のうえ、本紙をFAXして下さい。(FAX番号 03-3543-8970)

法人会員 ・ 個人会員 ・ 一般		いずれかに必ず○を付けて下さい	
会社名		TEL	
所在地	(〒)	FAX	
参加者	(氏名)	(所属役職)	
	(e-mail)	@	第1部・第2部・第3部
	(氏名)	(所属役職)	
	(e-mail)	@	第1部・第2部・第3部
	(氏名)	(所属役職)	
	(e-mail)	@	第1部・第2部・第3部

【見学先】 キューピー(株) 五霞工場 茨城県猿島郡五霞町小手指1800

【日 時】 平成26年3月6日(木)13:30～15:00 *時間は予定

【定 員】 30名 *定員超過の場合は1社/1名とさせていただきます

【集合場所】 現在検討中(参加証にて記載致します。)

【参加費】 JPI会員の方 無料 / 一般の方 1名につき2,100円

【見学内容】 当日はマヨネーズやドレッシングの製造・充填ラインを見学予定

★お申し込みはファクシミリによる先着順受付とさせていただきます。

★お申し込み方法は紙面に第279回見学会参加希望とご記入の上、会社名、所在地(〒)、参加者名、所属役職、電話番号、FAX番号をご記入下さい(記入漏れがある場合、無効となりますのでご注意ください)。

★参加証の発送をもって、申し込み受付に替えさせていただきます。参加証は開催日一週間前に発行いたします。

★同業他社の方のお申し込みの場合、受け入れ出来ない場合があります。

見学会のお申し込み並びにお願い(毎回規程が変わりますので必ずご確認ください)

第4回パッケージイノベーションセミナー

ーヒット商品を生み出す発想と取組みー

日 時：平成26年3月7日(金) 10:00～16:40 会 場：ソラシティカンファレンスセンターRoom C

参加費：会員1名 17,850円 *3名同時にお申込みの場合は 1名14,700円 / 一般1名 26,250円

時 間	テーマ	講 師
10:00～11:10	商品力向上のためのパッケージの可能性	凸版印刷(株) 中井 裕太 氏
11:20～12:30	超高齢化社会に対応したモノづくりの取り組み ～インクルシブデザインの試み～	花王(株) 横須賀道夫 氏
13:30～15:00	消費者心理および行動に与えるパッケージデザインの影響 ～食品・日用品を中心に～	東北大学 坂井 信之 氏
15:10～16:40	食感性モデルによる『おいしさ』と融合した包装容器のユニバーサルデザイン	(一社)食感性コミュニケーションズ 相良 泰行 氏

◆お申込及びお問合せ先◆ (公社)日本包装技術協会 パッケージイノベーション係 担当:竹内 TEL.03-3543-1189 e-mail:takeuchi@jpi.or.jp

第1回包装近未来シンポジウム

～2020年に向けたグローバル戦略・サステナビリティ社会・包装新技術・変わる消費者の動向を探る～

日 時：平成26年3月18日(火) 10:00～17:00

会 場：(公社)日本包装技術協会 会議室

参加費：会員1名 17,850円 ※同時に3名以上でお申込みの場合は1名14,700円 / 一般1名 26,250円 定員80名

時 間	テーマ	講 師
10:00～10:50	2020年の小売業のカたちと期待される包装 ～消費者のライフスタイル変化に小売業はどう変わろうとしているか～	トレードワーク 消費者生活コンサルタント 加藤 直美 氏
11:00～11:50	世界に発信できる日本の包装技術と今後の展望	住本技術士事務所 住本 充弘 氏
13:00～13:30	環境優位性をより高めていくために“テトラパックが目指していくもの”	日本テトラパック(株) 金井 路也 氏
13:40～14:10	世界初・植物由来PETサプライチェーン構築へ	豊田通商(株) 神田 和裕 氏
14:20～14:50	包装市場におけるバリア素材の新しい可能性を追求して	(株)クラレ 岡本 健三 氏
15:00～15:30	世界に広がり進化し続けるチアーパック	(株)細川洋行 大山 彰 氏
15:45～17:00	パネルディスカッション	上記講師と企画委員

◆お申込及びお問合せ先◆ (公社)日本包装技術協会 包装近未来シンポジウム係 担当:竹内 TEL.03-3543-1189 e-mail:takeuchi@jpi.or.jp

平成25年度医薬品包装セミナー

～医療現場/患者を取り巻く環境と医薬品包装に求められる役割～

日 時：平成26年3月28日(金) 10:00～16:00 会 場：(公社)日本薬学会 長井記念ホール

参加費：会員1名 19,950円 *3名同時にお申込みの場合は 1名16,800円 / 一般1名 30,450円

時 間	テーマ	講 師
10:00～11:10	在宅医療の現状と在宅の現場に求められる医薬品包装	シップヘルスケアファーマシー東日本(株) 川村 和美 氏
11:20～12:30	小児誤飲防止と服用遵守の対応事例	(株)カナエ 田中 勝人 氏
13:30～14:40	自動認識技術が実現する患者安全	京都第二赤十字病院 田中 聖人 氏
14:50～16:00	医療現場を見据えた医薬品包装とは	横浜薬科大学 村田実希郎 氏

◆お申込及びお問合せ先◆ (公社)日本包装技術協会 医薬品包装セミナー係 担当:竹内 TEL.03-3543-1189 e-mail:takeuchi@jpi.or.jp

【個人情報の取扱いについて】

1. 個人情報は「(公社)日本包装技術協会 月例研究会」の事業実施に関わる資料等の作成、ならびに当会が主催・実施する各事業におけるサービス提供や事業のご案内等のために利用させていただきます。なお、作成資料は開催当日、関係者に限り、配布する場合があります。
2. 参加申込によりご提供頂いた個人情報は、法令に基づく場合などを除き、個人情報を第三者に開示、提供することはありません。

◆お問い合わせ及び各種催しの申し込み先◆

〒104-0045 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10F

公益社団法人日本包装技術協会 担当:佐藤

TEL.03-3543-1189 FAX.03-3543-8970

●JPI催しのご案内はインターネットでも公開中です。 URL <http://www.jpi.or.jp>